

2018年10月24日

報道関係各位

スカパーJSAT 株式会社
株式会社 QD レーザ

**網膜投影技術『VISIRIUM® テクノロジー』を応用した、
ロービジョンの方に向けた放送視聴サービスへの取り組みをスタート
～11月1日（木）視覚障がい者向け総合イベント「Sight World」にて初のブース出展※1～**

スカパーJSAT 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長：高田 真治、以下スカパーJSAT）は、株式会社 QD レーザ（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長：菅原 充、以下 QD レーザ）が研究・開発を進める超小型レーザプロジェクトによる網膜投影技術、『VISIRIUM® Technology（ビジリウムテクノロジー）』※2を用い、ロービジョン※3の方に向けた放送視聴サービスを提供するための取り組みを開始したことをお知らせいたします。

スカパーJSAT は従来の有料多チャンネル放送「スカパー！」というメディア事業に加え、より広い領域でのエンターテインメントを世の中に提供する LIFE 事業（新事業）に着手しています。今回の取り組みは、その一環として、ロービジョンの方にもスカパー！放送サービスを楽しんでいただきたいとの考えから、QD レーザと共に技術的検討を重ねてまいりました。

現在、ロービジョンの方は国内に約150万人以上いると推測※4されております。このうち10%程度の方は、網膜に直接投影する QD レーザの独自技術『VISIRIUM® テクノロジー』を用いることで、映像を見ることができると推定しております。なお、視力（ピント調節能力）によらず映像を見られる技術は、ロービジョンの方だけではなく、一般の方にもご利用いただけるものです。

このたび、『VISIRIUM®テクノロジー』を用いてスカパー！放送サービスをご視聴いただくことについての一定の実証が完了したため、11月1日（木）～3日（土）にすみだ産業会館サンライズホールにて開催される視覚障がい者向け総合イベント「Sight World」にてデモシステムを初めて出展し、体験いただくことといたしました。

スカパーJSAT は、より多くの方々がスカパー！で放送するスポーツ、映画、ドラマなどの多彩なエンターテインメントをご家族やご友人と一緒に楽しみいただき、充実した生活の一助としていただけるよう、今後もこのような取り組みを進めてまいります。

※1 スカパーJSAT としては初出展

※2 視力に左右されないクリアな映像を見ることが可能となる、網膜に超小型プロジェクトで直接映像を投影する技術

※3 視機能が弱く、矯正もできないが全盲ではない視覚障害

※4 参考：厚労省が平成23年に公開した「生活のしづらさなどに関する調査」

■ 『VISIRIUM® テクノロジー』の特長

1. 視力やピント位置に影響されにくいフリーフォーカス

超小型プロジェクタからの微弱なレーザ光は瞳孔の中心でいったん収束し、網膜へと投影されます。この方式は眼のレンズである水晶体の状態に影響を受けにくいことから、視力やピント位置に関係なく、眼鏡やコンタクトレンズをしていなくてもボケのない映像を見ることができます。

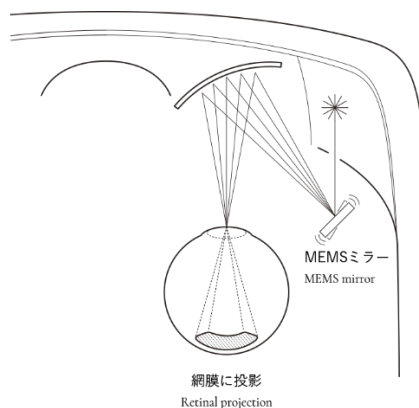


図. 網膜投影の原理模式図

2. ピントずれがおきない拡張現実 (Augmented Reality : AR)

目に映っている風景の上に、デジタル映像を直接書き出すことができます。従来の仮想スクリーン方式では生じがちな実風景と投影映像のピントずれが、原理的に起こりません。「見る」行為を妨げることなく、視界にデジタル情報が融合する新しい体験が可能です。

上記の VISIRIUM®テクノロジーは、「RETISSA® Display」として既に市販化されています。

■ 視覚障がい者向け総合イベント「Sight World」概要

視覚障がい者に特化した、世界にも類を見ない総合イベント。

日常生活に便利な機器や、最先端テクノロジーを用いた未来に繋がる製品などを紹介する展示と共に、視聴障害に関わるシンポジウム、講演会、体験会が開催されます。

イベント公式サイト：<http://www.sight-world.com/index.htm>



■会社概要

<スカパーJSAT 株式会社>

代表者 : 代表取締役 執行役員社長 高田 真治

設立 : 1994 年 11 月 10 日

資本金 : 50,083 百万円

本社所在地 : 東京都港区赤坂 1-8-1

放送と通信融合のトップランナーとしてアジア最大の 18 機の衛星を保有する、有料多チャンネル放送と衛星通信を提供している国内唯一の事業会社です。加入者数約 300 万を誇る日本最大の衛星有料多チャンネルプラットフォーム「スカパー！」を通じて多種多様なエンタテインメントをお届けし、日本・アジア・オセアニア・ロシア・中東・ハワイ・北米をカバーする衛星通信サービスは、「社会の安心・安全・便利」を支えています。

公式サイト : <https://www.sptvjsat.com/>

スカパーJSAT グループミッション : <https://www.skyperfectjsat.co.jp/about/principle.html>

<株式会社 QD レーザ>

代表者 : 代表取締役社長 : 菅原 充

設立 : 2006 年 4 月 24 日 (富士通スピンオフベンチャー企業)

資本金 : 非公開

本社所在地 : 神奈川県川崎市川崎区南渡田町 1-1

富士通株式会社 (本社 : 東京都港区、代表取締役社長 : 田中 達也、以下、富士通) と三井物産株式会社 (本社 : 東京都千代田区、代表取締役社長 : 安永竜夫) 傘下の Mitsui & Co. Global Investment, Inc. (設立当時 : 株式会社エム・ヴィー・シー) の出資で、2006 年 4 月に富士通からのスピンオフベンチャーとして設立されました。株式会社富士通研究所 (本社 : 神奈川県川崎市、代表取締役社長 : 佐々木繁) と東京大学との 10 年以上にわたる産学連携による共同開発を基に、可視光領域から波長 1300nm 帯までの量子ドットレーザをはじめとする高性能の半導体レーザの開発・製造・販売を行っています。「光で世界は進化する。」というコーポレートキャッチフレーズは、レーザ及び光学技術で社会に貢献していく当社の意志を象徴するものです。

網膜走査型レーザアイウェアの技術は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) によるクリーンデバイス社会実装推進事業、平成 27 年度課題解決型福祉用具実用化開発支援事業等の支援を受けながら開発を続けてきております。

以上

* 報道関係からのお問い合わせ先 :

スカパーJSAT 株式会社 広報・IR 部

TEL : 03-5571-7600

FAX : 03-5571-1760

E-mail:pr@sptvjsat.com

株式会社 QD レーザ 視覚情報デバイス事業部

TEL : 044-328-6808

E-mail:retissa@qdlaser.com